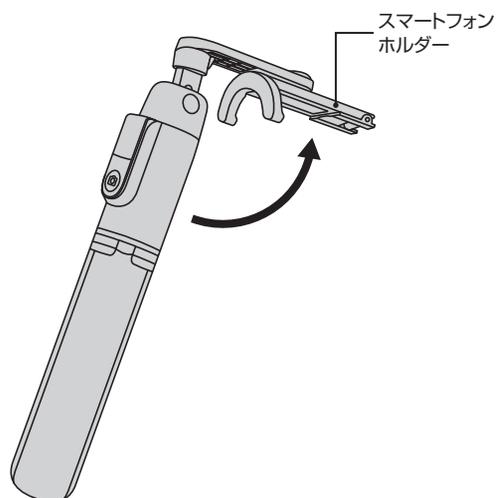


スマートフォン用 三脚

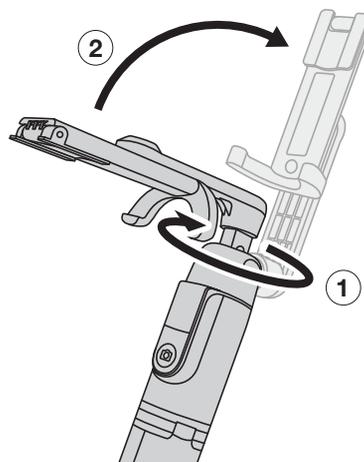
P-STSR02シリーズ

■使用方法

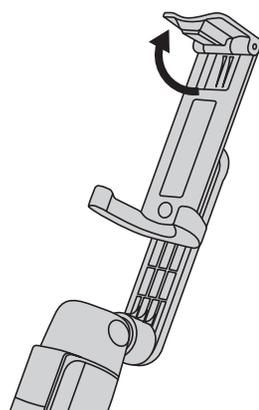
1 スマートフォンホルダーを矢印の方向へ起こしてください。



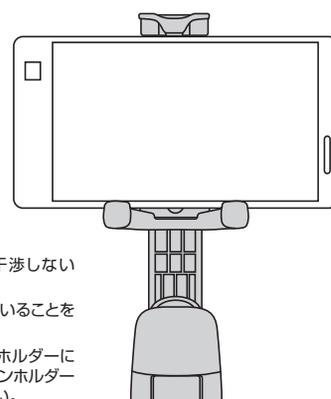
2 スマートフォンホルダーを水平方向に180度回転させてから上に起こしてください。



3 スマートフォンホルダーの上部を開きます。



4 スマートフォンホルダーに機器本体を固定してください。



- ※ 機器本体側面の操作ボタンに干渉しない位置で挟み込んでください。
- ※ 機器本体がしっかり挟み込まれていることをご確認のうえご使用ください。
- ※ 機器本体が大きくスマートフォンホルダーに挟み込めない場合は、スマートフォンホルダーを180°回転させてご使用ください。

※イラストはイメージです。

カメラアプリケーション に関して

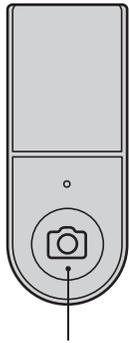
- 本製品は、スマートフォンに対応する全てのアプリケーションを保証するものではありません。
- アプリケーションによっては誤作動する場合があります。その際は純正のカメラアプリケーションをご使用ください。

! 使用上のご注意

- 本製品および機器本体の取り付けは、装着方法に従って正しく行ってください。誤った取り付けをされますと、機器本体の故障の原因となります。
- 固定位置、使用環境などによっては、機器本体の固定が緩くなる可能性があります。ご使用の際は、スマートフォンホルダーの固定状態を確認の上、固定が緩い場合は取り付け直しをご使用ください。
- 本製品の分解、改造などは絶対にしないでください。
- 使用される際に、足元が不安定な場所(滑りやすいところ、階段など)では十分注意してご使用ください。
- 本製品は撮影を補助するための製品です。他の用途では使用しないでください。
- 亀裂、破損、変形、劣化を発見した場合は、ただちに使用を中止してください。
- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 取付後は、本製品および機器本体へ無理な力をかけないでください。
- 機器本体を取り付けたままの移動は、機器本体の落下、破損の原因となります。移動する際は、本製品から機器本体を取り外して移動してください。
- 本製品と機器本体の着脱を頻繁に行いますと機器本体に傷が付く恐れがあります。
- 上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用、改造をされた場合は一切の責任を負いかねます。
- 持ち歩きの際は必ず本製品を短く収納してください。
- 周囲をご確認の上、本製品を伸ばしてください。
- 伸縮時に無理な力をかけると変形などの原因となります。

シャッターボタンの接続方法

■ シャッターボタンの構造



シャッターボタン
(電源ボタン)

LEDライトについて

ON

ONにすると、自動でペアリングモードに入り、緑色LEDライトが1回/0.5秒ゆっくり点滅

接続中

緑色LEDライトが2回/5秒ゆっくり点滅

接続中、操作がない場合

120秒操作がない場合、ランプが消灯しスリープモードに入る

電池交換目安

緑色LEDライトが2回/3秒ゆっくり点滅

OFF

3秒長押し、緑色LEDライトが3回点滅した後消灯

ペアリング接続なし

緑色LEDライトが60秒点滅してから消灯

スリープから復帰

ボタンを1度短押しするとスリープから復帰

電池の交換方法



※イラストはイメージです。

■ 接続方法

- 1 使用する端末のBluetoothをONにしてください。
※端末側の設定は、ご使用端末の取扱説明書をご確認ください。
- 2 緑色LEDライトが点滅するまで、本製品のリモコンのシャッターボタンを約2秒間長押ししてください。
- 3 端末に表示されている「BTselfie E02」というデバイス名を選択してください。
- 4 端末に「接続」と表示されると、接続が完了します。

※上記方法でも接続ができない場合、再度接続方法 2 から試してください。

●電源をOFFするには …… シャッターボタンを3秒間長押ししてください。

●再接続について …… 端末のBluetoothをONにしたあと、リモコンの電源を入れると自動で接続されます。リモコンの電源を先にONにすると接続が失敗する可能性がありますので、電源を入れ直してください。10分以上操作がない場合はリモコンの電源が自動でOFFになるため、再度電源をONにご使用ください。

■ 困ったときは

■ 電源が入らない

電池の残量が無くなっている可能性があります。電池を交換してください。電池の残量が少なくなると、緑色LEDライトが3秒に2回点滅します。この状態を確認しましたら、早めに未使用の新しい電池と交換してください。

■ ペアリングができない

- スマートフォンから本製品の登録情報を削除(または解除)し、再度ペアリングからお試ください。
- 接続先のBluetooth機能がペアリング可能な状態であることを確認してください。一般にスマートフォン側の設定で、機能を有効にする必要があります。接続するスマートフォンの設定を確認してください。
- 接続するスマートフォンによってペアリングモードにする手順が異なります。スマートフォンの操作手順に関しては、ご使用端末の取扱説明書も併せて参照してください。
- Bluetooth機器がうまく検索できない場合はスマートフォンの再起動をお試ください。

■ いつも再接続していたのに突然再接続しなくなった

○スマートフォンによっては、繰り返し再接続している間に、登録情報が失われ、自動で再接続ができなくなることがあります。一度スマートフォンを再起動して、Bluetooth製品の電源を入れなおして試してみてください。また、スマートフォン側で製品の接続情報を一度削除し、再度ペアリングを試みてください。

電波に関する注意事項

- 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の放射を停止したうえ、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波の干渉事例が発生した場合など、なにかお困りのことが起きたときは、エレコム総合インフォメーションセンターまでお問い合わせください。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運行に支障をきたす恐れがあるため、本製品を航空機内で使用することは航空法で禁止されています。ご搭乗前に本製品の電源が切れているかを確認し、搭乗後は常に使用しないでください。
- 本製品は電波を使用している特性上、ある特定の条件下では他の電波を使用する機器と電波干渉を起こす可能性があります。
- 日本国以外では使用しないでください。この装置は日本国内専用です。国外では独自の安全規格が定められており、この装置が規格に適合することは保証いたしかねます。また、海外からの問い合わせに関して一切お答えできずにご注意ください。
- 本製品は、日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また国外での使用、国外からの問い合わせにはサポートを行っておりません。

! 使用上のご注意

- 本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。本製品は工事設計認証を受けた特定無線設備ですので、分解・改造を行うことは法律で禁じられています。また、分解・改造された製品については、保証の対象外となります。
- 乳幼児の手の届かないところで使用、保管してください。本製品には電池や小さな部品が含まれますので、口に入ると窒息などの危険があります。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出して保管してください。液漏れや故障の原因になります。
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保管してください。
- 本製品の使用によって接続機器の故障、保存データの破損や消失、通話などの機会を逃したために発生した損害などの付随的保証については当社では一切の責任を負いかねます。

保証規定

□保証内容

本製品のマニュアル文書の記載に従った正常状態で故障した場合には、弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。接続した機器などは保証の対象となりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

□保証適用外事項

保証期間内でも以下の場合の修理または交換は有償となります。

1. 本保証書並びに故障した現品をご提示いただけない場合
2. 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合
3. お買い上げ後の郵送、移動時の落下や衝撃、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合
4. 火災、震災、水害、落雷、その他天変地異、または異常電圧等による故障、損傷の場合
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で修理、調整、改良された場合
7. マニュアル、文書、説明ファイル記載の使用法、および注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合

□免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客さまの接続した機器の破損、保存データの消失などについて保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。



最新の対応機種情報や、その他困ったことはこちらのQRコードを読み取り、ご確認ください。

Please scan the QR code for English guide.